

## 平成30年度 学校関係者評価会議報告書

### 1. 学校関係者評価の実施について

本校では学校運営について総合的に点検・評価し、次期の学校運営の改善に活かすことを目的とした「学校運営評価」を実施しています。

この度、関係施設・団体、地域住民、同窓生から成る「学校関係者評価委員会」を組織し、「学校運営評価」結果の客観性・透明性を高め、本校と密接に関係する方々の理解促進や連携協力体制をより強固にすることを目的とした会議を実施いたしました。

今後も、学校関係者評価会議を計画的、継続的に実施し、学校運営の改善、強化に取り組んでいく所存です。

### 2. 学校関係者評価委員会

#### 学校関係者評価委員

五十嵐 敏行 氏	みずき野東自治会（委員長）
上 野 寛 氏	一般社団法人 新潟鍼灸手技療法協会
鈴木 晃 氏	医療法人 水明会 佐潟公園病院
中原 穰 氏	新潟看護医療専門学校 同窓会つばさ会

#### 事務局

浦 壁 英 紀	新潟看護医療専門学校 学校長補佐
鈴木 光 江	新潟看護医療専門学校 副校長
玉 川 史 記	新潟看護医療専門学校 事務局長

### 3. 評価対象期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

### 4. 実施方法、公表

学校関係者評価の実施については、学校関係者評価委員の皆様には「学校運営評価」の結果について事務局より説明し、評価結果に対するご意見をいただきました。いただいたご意見は本報告書として取りまとめ、今後の学校運営の改善に活かしていきます。

## 5. 評価基準毎の学校関係者評価

### ■基準1 学校経営

#### 【評価・改善点】

- ・事業計画書及び事業報告書については会議等で説明し、教職員全体の意思統一をしていく必要がある。
- ・学校運営評価における各評価項目を随時見直し、実情に沿ったかたちで評価をする必要がある。

### ■基準2 教育課程・教育活動

#### 【評価・改善点】

- ・一定の成果が得られているため、引き続きカリキュラム等は随時見直し、今後も多様化する学生に合わせた指導をしていくことが求められる。

### ■基準3 入学・卒業対策

#### 【評価・改善点】

- ・看護師、はり師、きゅう師に対する職業理解を得るため、情報発信の方法を再考する必要がある。

### ■基準4 学生生活への支援

#### 【評価・改善点】

- ・チューター制を用いた指導体制により、学生支援については一定の成果が得られている。
- ・今後、ボランティア活動への参加などを通じ、自主性を養うことも必要となる。

### ■基準5 管理運営・財政

#### 【評価・改善点】

- ・非常時に対応できるよう、飲食物の備蓄を検討する必要がある。

### ■基準6 施設設備

#### 【評価・改善点】

- ・施設設備については適宜見直し対応することができているため、引き続き計画的に整備に努める。

### ■基準7 教職員の育成

#### 【評価・改善点】

- ・各教職員は必要に応じて学外研修に参加し、適切な技術、知識を修得できている。

■基準8 広報

【評価・改善点】

・ホームページは一新されているため、閲覧者のニーズに応えることができるよう情報発信の頻度を高めていく必要がある。

■基準9 地域との連携

【評価・改善点】

・平成30年度より精力的に活動している「支え合いワークショップ」への協力体制をより強固にしていく必要がある。

以上